



株式会社 日本ケアサプライ

2010年3月期 第2四半期決算説明会

証券コード：2393

2009年11月27日

- 「2010年3月期 第2四半期決算の概要」
常務取締役管理本部長 大西 研一
- 「介護サービス市場の概況と当社の戦略」
代表取締役社長 渡邊 勝利
- 質疑応答

「2010年3月期 第2四半期決算の概要」

常務取締役管理本部長 大西 研一

◆福祉用具サプライ事業(※)はレンタル売上を中心に**新商品投入効果**などにより前年同期比増収を確保。

(※) 今期より福祉用具レンタル卸サービスと商品販売事業を併せて福祉用具サプライ事業に改称。

◆在宅介護サービス事業は既存事業所の**稼働率向上**と**新設拠点増加**により、前年同期比増収となった。

◆経常利益は主に**レンタル資産購入増加**による減価償却費負担の増加の影響で減益。

2010年3月期 第2四半期決算の概要



① 損益及び主要指標

(単位:百万円)

	2010年3月期 第2四半期実績	2009年3月期 第2四半期実績	前期比 増減	2010年3月期 業績見通し	進捗率
売上高	4,140	3,998	+142	8,600	48.1%
福祉用具サプライ事業	3,824	3,799	+25	-	-
在宅介護サービス事業	315	198	+117	-	-
売上原価	2,110	1,948	+162	-	-
売上総利益	2,029	2,050	▲21	-	-
販売費及び一般管理費	1,542	1,524	+18	-	-
営業利益	487	525	▲38	860	56.6%
経常利益	562	614	▲52	1,090	51.6%
当期純利益	282	317	▲35	580	48.6%
総資産	11,598	11,305	+293	-	-
純資産	9,337	9,088	+249	-	-
ROE(自己資本利益率)*1	6.0%	7.0%	▲0.9%	-	-
ROA(総資産経常利益率)*1	9.7%	10.9%	▲1.2%	-	-

*1 年度換算しております。

②貸借対照表

(百万円)

	2009年 9月末	増減	2008年 9月末		2009年 9月末	増減	2008年 9月末
資産の部				負債の部			
流動資産	7,669	▲14	7,683	流動負債	1,630	+15	1,615
現金及び預金	1,134	▲72	1,206	固定負債	630	+29	601
有価証券	2,998	+1	2,997	負債合計	2,261	+45	2,216
短期貸付金	2,000	—	2,000				
その他	1,535	+55	1,480	純資産の部			
固定資産	3,927	+306	3,621	資本金	2,897	+1	2,896
有形固定資産	3,210	+457	2,753	資本剰余金	1,641	+1	1,640
无形固定資産	139	▲118	257	利益剰余金	5,127	+225	4,902
投資その他資産	578	▲32	610	自己株式	▲401	0	▲401
				少数株主持分	72	+23	49
				純資産合計	9,337	+249	9,088
資産合計	11,598	+293	11,305	負債・純資産合計	11,598	+293	11,305

【増減要因】

1. 有形固定資産の増加

- ・ レンタル商品購入による資産残高増加（主に車いす、電動ベッド、手すり等）

2. 無形固定資産の減少

- ・ 主に社内システムのソフトウェアの減価償却が進んだことによる減少

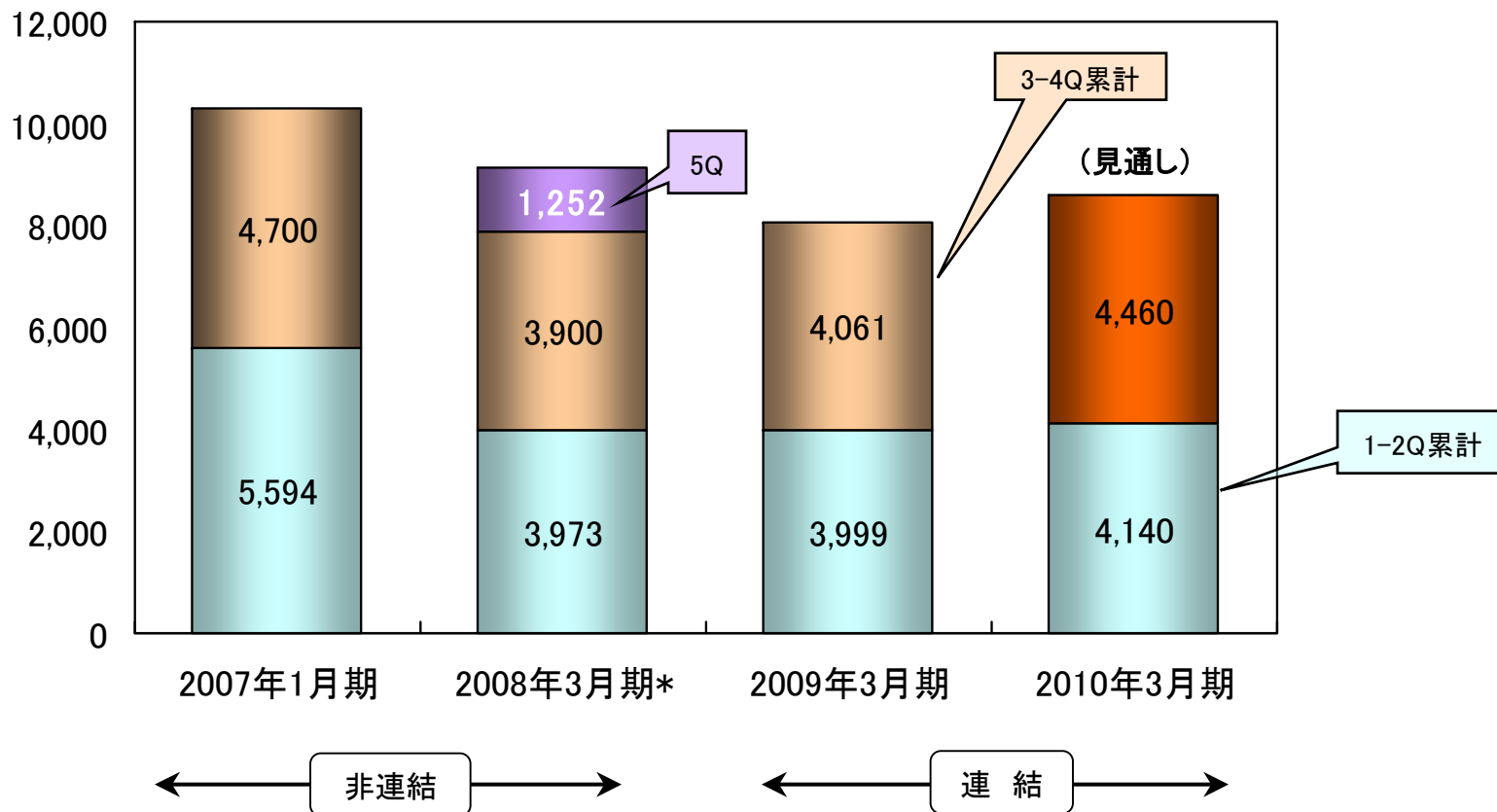
3. 純資産の増加

- ・ 配当支払による減少及び利益の積み上がりによる増加

③業績の推移

(百万円)

売上高 推移

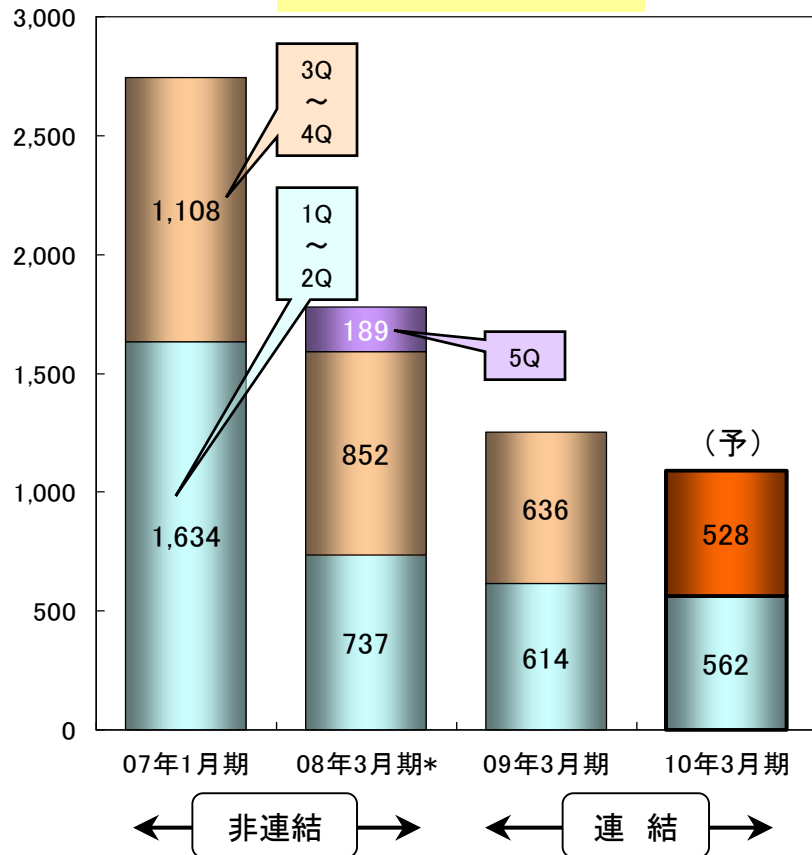


* 2008年3月期は、決算期変更のため、14ヶ月決算。

④利益の推移

(百万円)

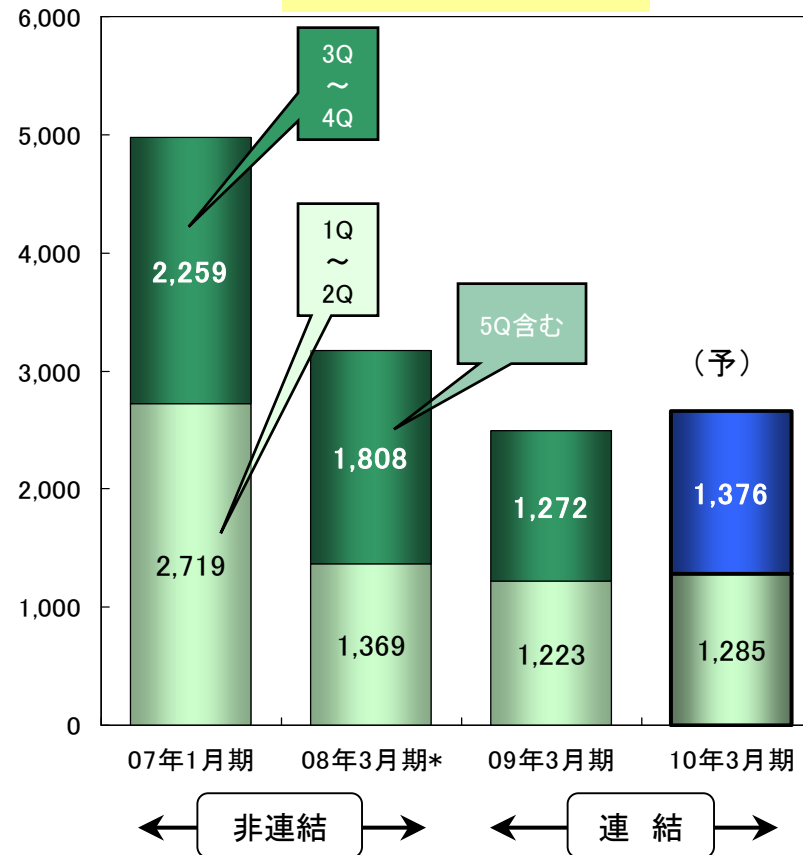
経常利益 推移



* 2008年3月期は、決算期変更のため、14ヶ月決算。

(百万円)

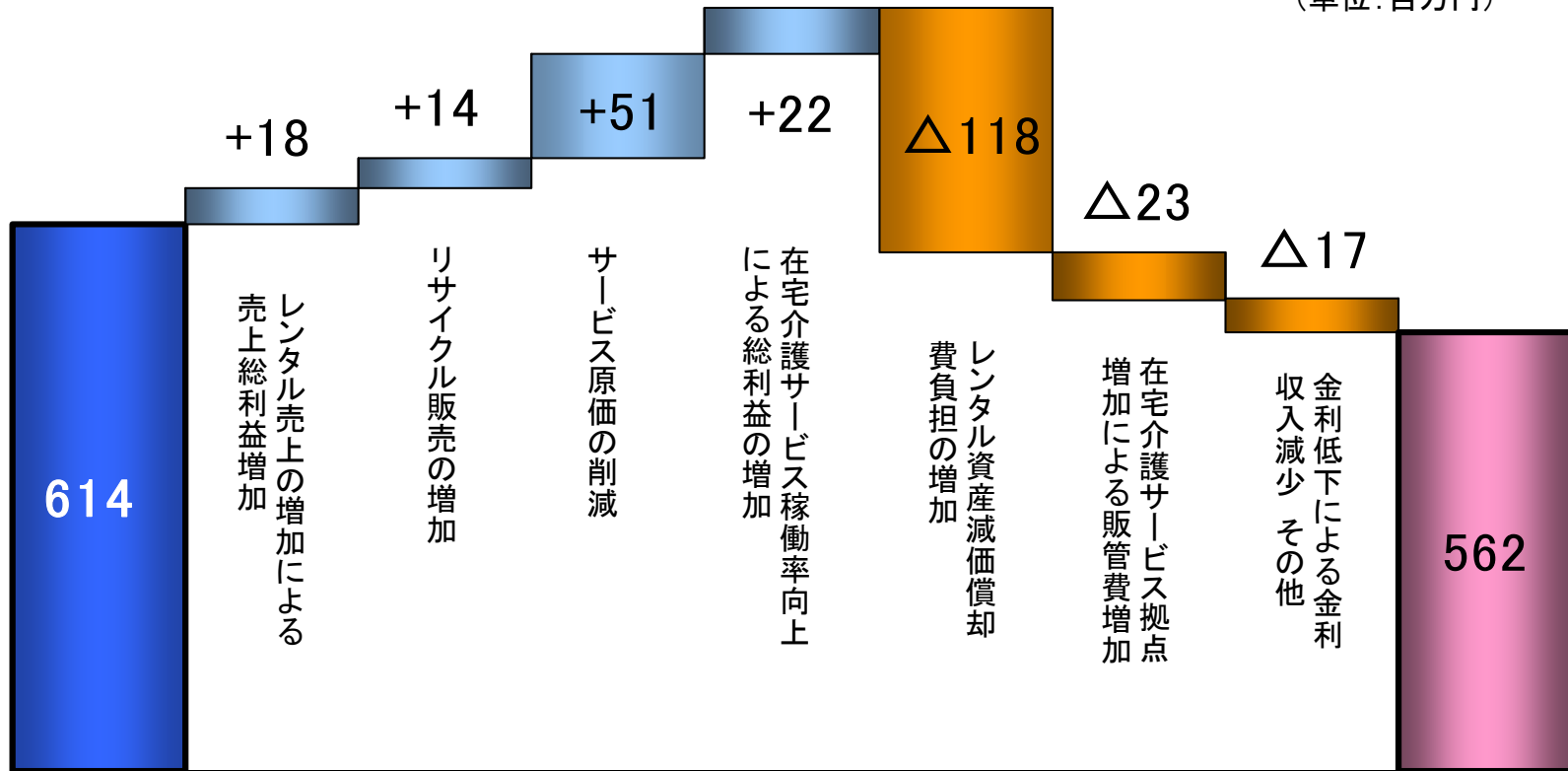
EBITDA 推移



EBITDAは、経常利益+減価償却費等+支払利息他で算出。

⑤ 経常利益の実績増減分析

(単位:百万円)



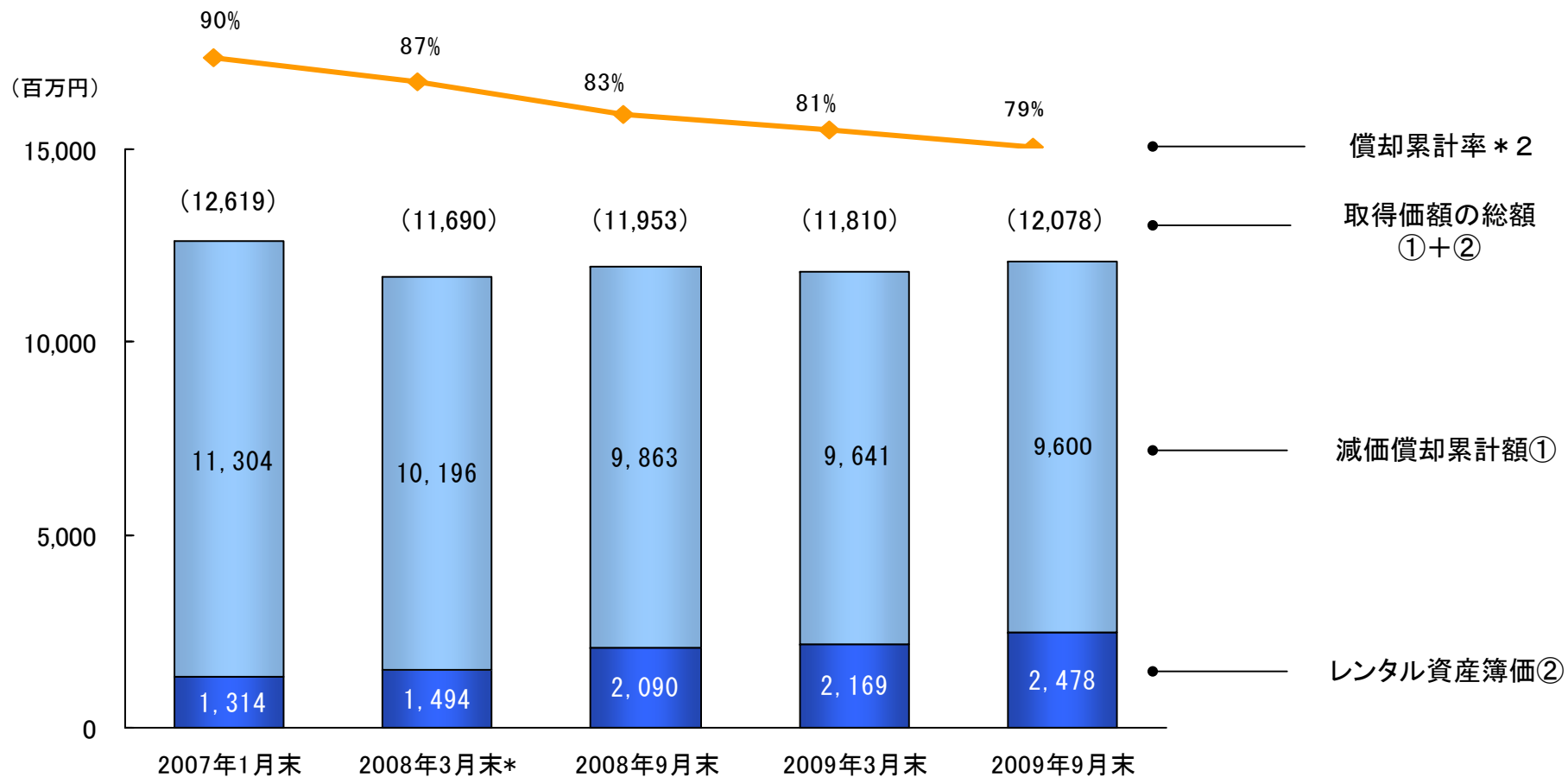
2009年3月期
2Q累計実績

(2008年4月～2008年9月)

2010年3月期
2Q累計実績

(2009年4月～2009年9月)

⑥ レンタル資産の保有状況



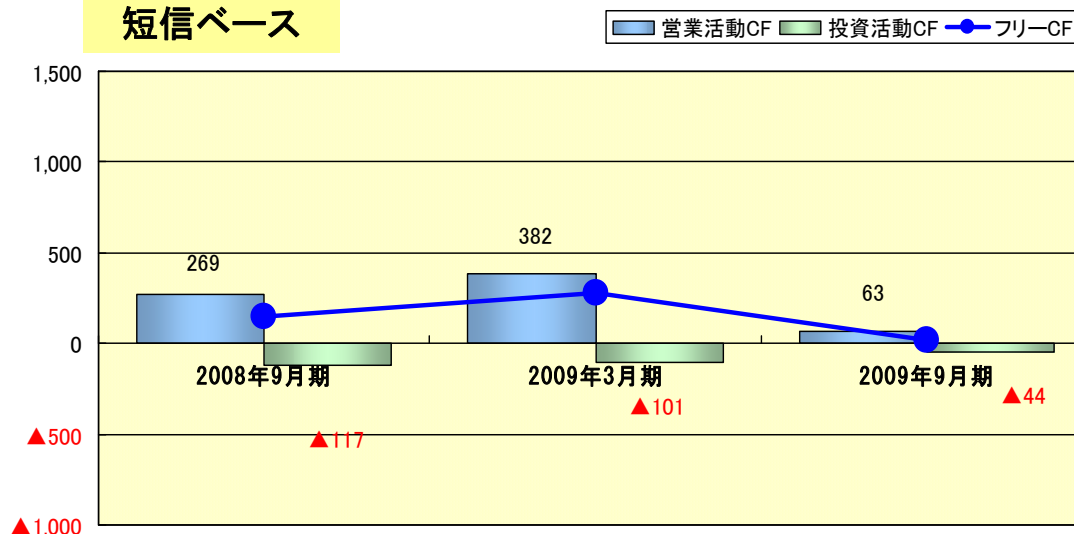
* 2008年3月期は、決算期変更のため、14ヶ月決算。

* 2 「償却累計率」＝
「減価償却累計額」÷「取得価額の総額」

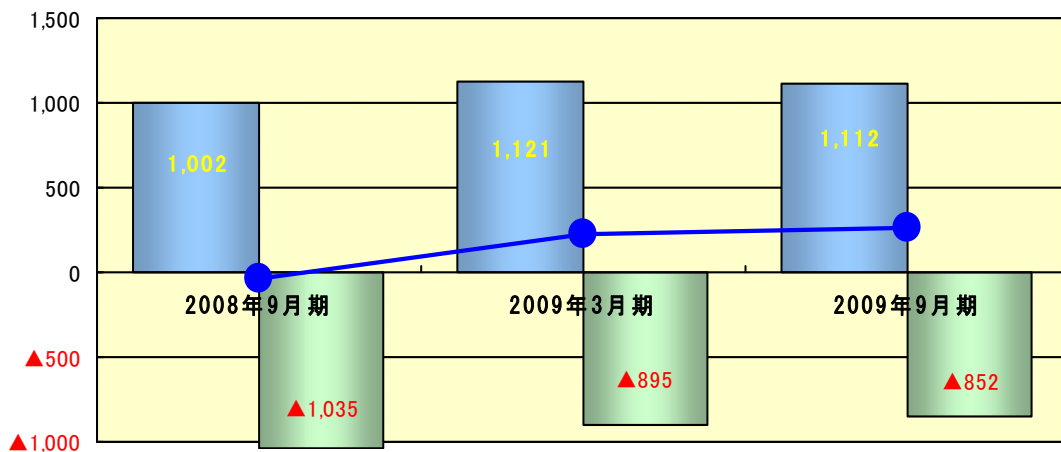
⑦ キャッシュ・フローの状況

(百万円)

短信ベース



修正ベース



注) 決算短信のキャッシュフロー計算書より

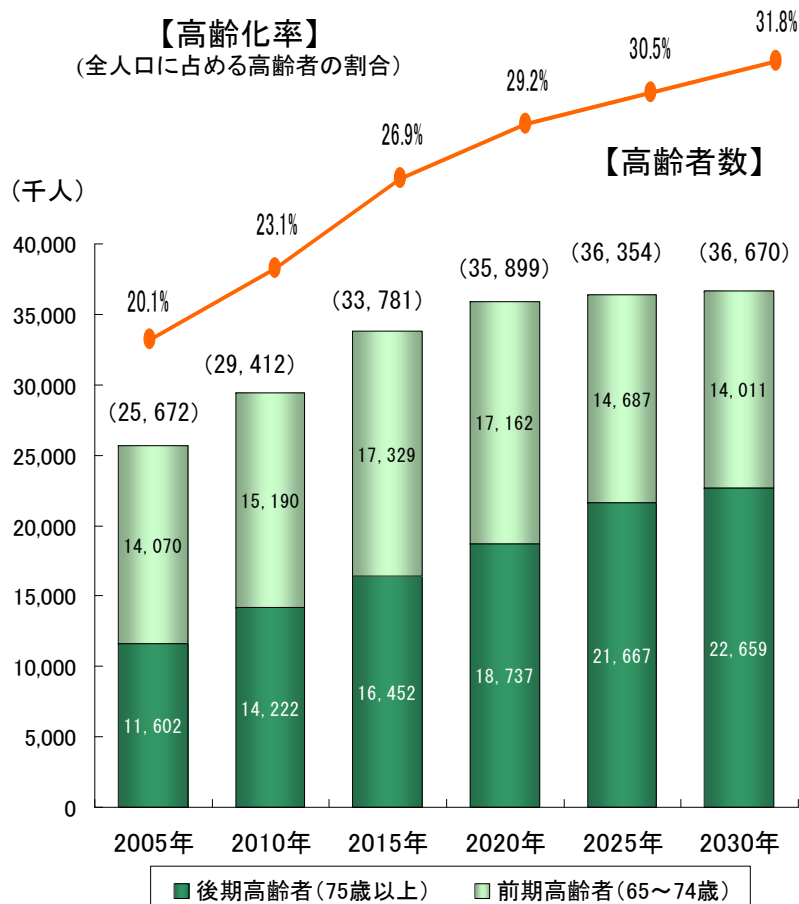
- ① 営業キャッシュフローに含まれる『レンタル資産への投資』を投資キャッシュフローに移動。
- ② 法人税の支払いを期間按分の2点を修正

「介護サービス市場の概況と当社の戦略」

代表取締役社長 渡邊 勝利

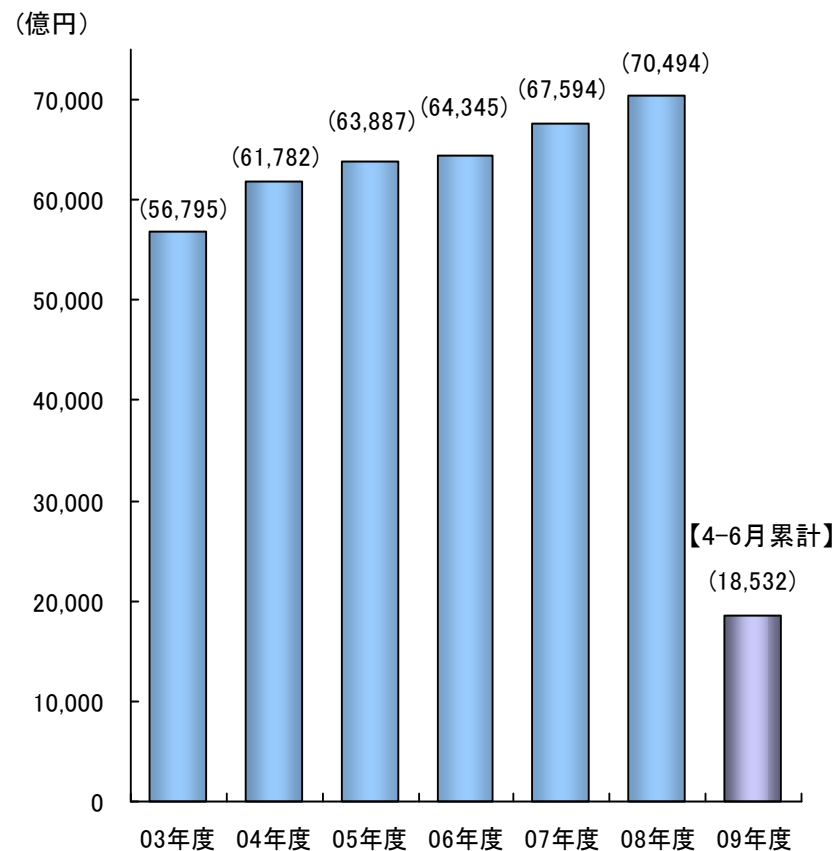
拡大を続ける高齢者ケア事業の市場動向

高齢者人口の予測



(出所) 国立社会保障・人口問題研究所

介護費の推移



(出所) 国民健康保険中央会資料

介護サービス市場の現状

2006年介護保険制度改正の影響

2005年度

サービス種類	介護費(億円)			介護費(億円)	
	(億円)	(構成比)		(億円)	(構成比)
居宅サービス計	29,072	45.5%	地域密着型介護サービス計	2,999	4.7%
訪問通所サービス小計	22,197	34.7%	夜間対応型訪問介護	-	-
訪問介護	7,146	11.2%	認知症対応型通所介護	-	-
訪問入浴介護	540	0.8%	小規模多機能型居宅介護	-	-
訪問看護	1,254	2.0%	認知症対応型共同生活介護	2,999	4.7%
訪問リハビリテーション	60	0.1%	地域密着型特定施設入居者生活介護	-	-
通所介護	7,795	12.2%	地域老人福祉施設	-	-
通所リハビリテーション	3,547	5.6%	施設サービス計	31,816	49.8%
福祉用具貸与	1,855	2.9%	介護老人福祉施設	14,195	22.2%
短期入所サービス小計	2,894	4.5%	介護老人保健施設	11,063	17.3%
特定施設入居者生活介護	1,183	1.9%	介護療養型医療施設	6,558	10.3%
居宅介護支援 その他	2,798	4.4%	合計	63,887	100.0%

ポイント!

通所介護は都市部を中心に大きく実績を伸ばす

小規模多機能ケアは当初見通しを下回るも、増加傾向続く

福祉用具は一時的の大きく減少するも、月次ベースでは、過去最高を更新するまで回復

2008年度

サービス種類	介護費(億円)			介護費(億円)	
	(億円)	(構成比)		(億円)	(構成比)
居宅サービス計	33,161	47.0%	地域密着型介護サービス計	5,737	8.1%
訪問通所サービス小計	23,807	33.8%	夜間対応型訪問介護	9	0.0%
訪問介護	6,634	9.4%	認知症対応型通所介護	641	0.9%
訪問入浴介護	542	0.8%	小規模多機能型居宅介護	575	0.8%
訪問看護	1,287	1.8%	認知症対応型共同生活介護	4,290	6.1%
訪問リハビリテーション	167	0.2%	地域密着型特定施設入居者生活介護	39	0.1%
通所介護	9,553	13.6%	地域老人福祉施設	183	0.3%
通所リハビリテーション	3,874	5.5%	施設サービス計	31,596	44.8%
福祉用具貸与	1,750	2.5%	介護老人福祉施設	15,386	21.8%
短期入所サービス小計	3,574	5.1%	介護老人保健施設	11,253	16.0%
特定施設入居者生活介護	2,546	3.6%	介護療養型医療施設	4,956	7.0%
居宅介護支援 その他	3,234	4.6%	合計	70,494	100.0%

(出所)国民健康保険中央会資料

◇ 計画期間：2010年3月期から2011年3月期の2カ年

中期経営ビジョン

「**高齢者ケア事業**」のリーディングカンパニーへ

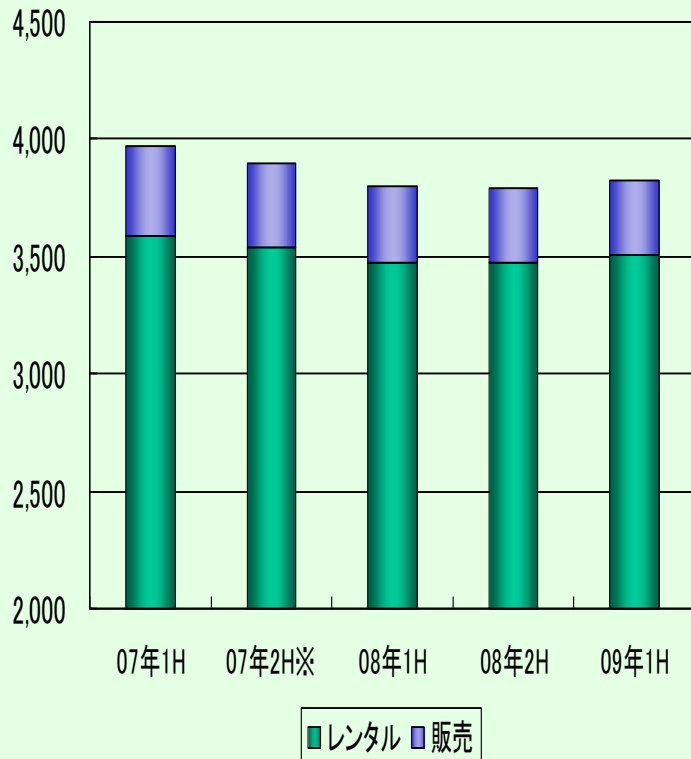
事業領域

- 福祉用具サプライ事業
(レンタル卸サービス・販売)
- 在宅介護サービス事業
(小規模多機能ケア・訪問看護/リハビリ・通所介護・住宅)
- 海外事業、健康・予防支援事業などの新たな事業への取組み
(メタボリックダイエット、アクティブシニア向けの商品販売、健康関連食品など…)



介護保険制度の対象となる電動ベッド、車いす、入浴補助用具などの福祉用具を全国の取引事業者にレンタルまたは販売するビジネス。当社の福祉用具は事業者を介して介護保険利用者である在宅の高齢者にレンタルされる。使用後は、事業者を通じて当社に返却され、高品質洗浄・消毒・点検・補修等の保守サービス、及び保管を実施。

事業別売上高の推移(2四半期毎)



※ 07年2Hは08年3月期の3Q・4Qの累計の数字

概況

1. レンタル資産への投資

レンタルビジネスの競争力の源泉である商品力向上に向けてレンタル資産への投資を継続。当社初のオリジナル電動ベッド『ケア優』(詳細次ページ御参照)をはじめ、稼動が好調な車いすや手すりなどの購入も実施。

・6ヶ月累計投資額 836百万円
(オプション品などを含む総投資額)

2. 拠点の再配置

サービス業務の効率化推進と固定費削減を目指して、一部拠点の移動や統廃合を実施。

・山形(営)移動 倉庫スペースの拡大とサービス効率向上
・福島(営)統合 サービス・営業効率の向上

オリジナル電動ベッド「ケア優」

グリーンケア
オリジナル

ご利用者にやさしい

- ・最新のJIS基準に準じており、安全に留意した設計
- ・ノンサイドフレーム+格納式オプション受けて車いすをベッドへ隙間なくつけること可能
- ・ひざ先水平／山なり機能を選べ、足のむくみを抑えられる
- ・有機化合物低減素材の使用でハウスシック症候群対策

家族にやさしい

- ・ヘッド・フットボードを家具調のダークウォールナットと明るいビーチカラーを用意し、部屋のインテリアにも溶け込むデザイン
- ・緊急対応スイッチにて簡単に停電時でも水平に戻すこと可能

CARE YOU
ケア優



事業者にはやさしい

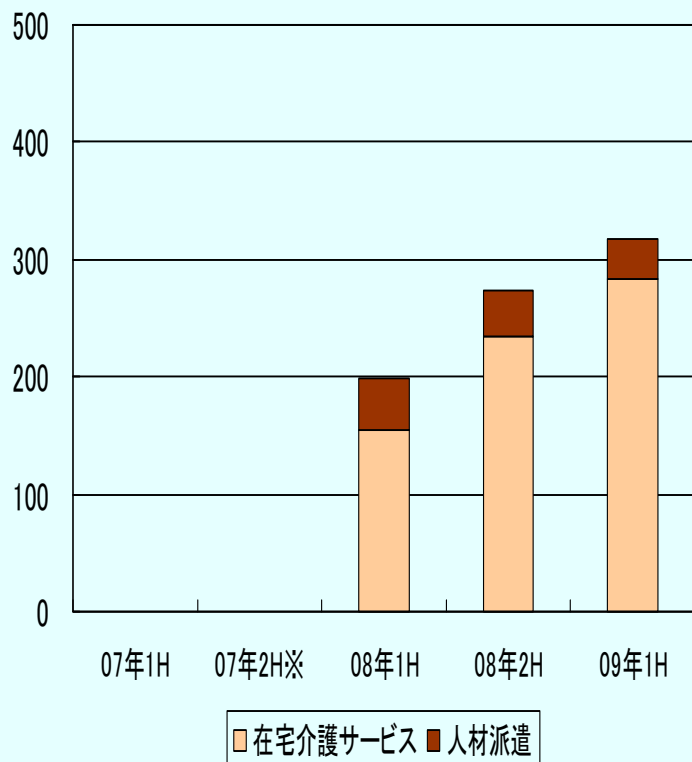
- ・大手メーカー品と比較し、重量を約6%減らし、持ち運びしやすく
- ・工具不要で構成部品数を減らし、組み立てしやすく

当社サービス業務も容易に

- ・樹脂製の床板を採用し、汚れもふき取りやすくするなどメンテナンスの容易さも留意

「施設から在宅へ」の流れのなか、事業者との連携・協働を図り、病院・診療所などの地域の医療機関との業務提携も進めながら、小規模多機能ケアなどの通所系サービスを中心に、地域に応じた複合的な在宅介護サービス事業を展開。小規模多機能ケアでは、「通い」を中心として、利用者の様態や希望に応じて、随時「訪問」や「泊まり」を組み合わせるサービスを提供し、在宅での生活継続を支援。

事業別売上高の推移(2四半期毎)



※ 07年度は非連結での決算であり、主に子会社に属する在宅介護サービス関連の売上はなかったため。

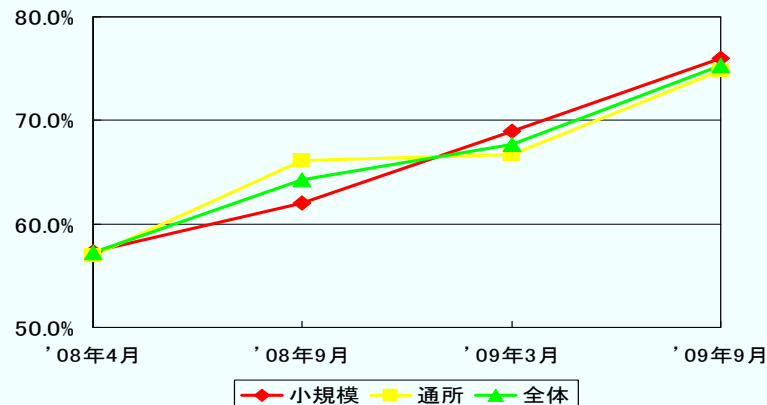
概況

1. 2事業所が開設

- ・**グリーンケア灯**(北海道富良野市)
小規模多機能ケア
- ・**グリーンケア芳珠**(石川県能美市)
小規模多機能+訪問看護

2. 既存拠点の稼働率向上

- ・小規模/通所共に稼働率が70%を超過



◆ 海外事業

- ・ 中国向けに日本メーカー品の輸出取引を活発化するため、下期中に駐在員事務所設置を検討

◆ 本社関連

- ・ 本社業務の効率化を目指し、本社を港区大門に移転予定（1フロアー化）
- ・ 連結子会社の増加などから、会計システムのリニューアルに着手

◆ CSR関連

- ・ ナイジェリア州立病院へ車いす80台を寄贈
- ・ 山口県防府市の土砂災害対応として、電動ベッドの無償貸与
- ・ 長野県中川村の終末期ケア施設や山梨県甲府市救護施設への福祉用具の寄贈

2010年3月期 業績見通し



2010年3月期連結業績の見通し

(単位:百万円)

	2010年3月期 業績見通し	2009年3月期 実績
売上高	8,600	8,060
営業利益	860	1,116
経常利益	1,090	1,250
当期純利益	580	657
EPS(1株当たり当期純利益)	3,271円	3,703円
BPS(1株当たり純資産)	53,077円	52,902円
ROE(自己資本当期純利益率)	6.2%	7.0%
ROA(総資産経常利益率)	9.4%	11.0%

＊本資料に関する注意事項＊

本資料に記載されている計画、予測等は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は、記述されている見通し・計画とは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。